

## 令和4年度 事業報告

(自 令和4年3月1日～至 令和5年2月28日)

本学会の公益目的事業の円滑な遂行を図るため、以下の活動を行った。

### 1. 役員会・組織運営等に関する事項

(1) 令和4年度定時社員総会（令和4年5月10日）、於東京海洋大学品川キャンパス白鷹館多目的スペース（東京都港区）

- 1) 令和3年度事業報告の報告ならびに貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録及び監査報告の承認
- 2) 令和4・5年度役員（理事及び監事）選任の承認
- 3) 報告事項

(2) 理事会

令和4年度第1回（令和4年3月30日）、於日本水産学会事務局（東京都港区）

- 1) 令和3年度事業報告の承認
- 2) 令和3年度貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録及び監査報告の承認
- 3) 議決権行使書の承認
- 4) 持続可能な発展のための国際基礎科学年への協力の承認
- 5) 第19回日本学術振興会賞受賞候補者の推薦の承認
- 6) 入会者の承認
- 7) 各担当理事からの報告

令和4年度第2回（令和4年4月23日）、於日本水産学会事務局

- 1) 学会事務局パソコン環境の保守の承認
- 2) 世界水産学協議会の会費の支払いの承認
- 3) 入会者の承認
- 4) 各担当理事からの報告

令和4年度第3回（令和4年5月10日）、於東京海洋大学品川キャンパス白鷹館多目的スペース

- 1) 会長の選定
- 2) 副会長の選定
- 3) 各理事の担当の決定
- 4) 財務検討委員会（特別委員会）委員の選定
- 5) 水産・海洋科学研究連絡協議会の委員の選定
- 6) 水産教育推進委員会拡大委員の交代の承認
- 7) 令和5年度春季大会の開催日程、場所、委員長及び開催方式等の承認
- 8) Fisheries Science 出版契約の更新の承認
- 9) 各担当理事からの報告

令和4年度第4回（令和4年7月2日）、於日本水産学会事務局

- 1) 会費免除の承認
- 2) 令和4年度支部交付金の配分額の承認
- 3) 学会賞選考委員会委員の交代の承認
- 4) 水産技術誌監修委員会幹事の交代の承認
- 5) e-水産学シリーズ出版契約の承認
- 6) 令和4年度秋季大会における発表を行わない学部学生の大会参加費無料化の試みの承認
- 7) 水産学若手の会主催令和4年度春季大会ミニシンポジウムの承認
- 8) 令和6年度春季及び秋季大会の担当支部の承認
- 9) 入会者の承認
- 10) 各担当理事からの報告

令和4年度第5回（令和4年9月17日）、於日本水産学会事務局

- 1) 名誉会員推薦の承認

- 2) 入会者の承認
- 3) 入会、異動及び退会の手続きオンライン化の承認
- 4) 令和5年度春季大会の日程、場所及び開催方法の承認
- 5) 令和5年度春季大会業務委託業者の承認
- 6) 令和5年度春季大会募金目論見書の承認
- 7) 令和5年度秋季大会の担当機関の承認
- 8) 第21回日本農学進歩賞受賞候補者の推薦の承認
- 9) 2023年度日本農学賞受賞候補者の推薦の承認
- 10) 第44回沖繩研究奨励賞受賞候補者の推薦
- 11) 水産学若手の会公式 Twitter アカウント運用ガイドラインの承認
- 12) 水産学若手の会委員会の活動の承認
- 13) 共催及び後援依頼の承認
- 14) 各担当理事からの報告

令和4年度第6回（令和4年11月19日）、於日本水産学会事務局

- 1) 会費免除の承認
- 2) 投稿規程の一部改正の承認
- 3) 大会規程の一部改正及び大会の開催中止に関する申し合わせの制定の承認
- 4) 大会運営規程の一部改正の承認
- 5) 日本水産学会功績賞の推薦書改正の承認
- 6) 令和4年度日本水産学会各賞受賞者の決定
- 7) 令和4年度学会賞・論文賞授賞式の日程及び開催方法の承認
- 8) 令和5年度秋季大会の日程、場所及び委員長の承認
- 9) Fisheries Science 89巻における会員販売促進の継続の承認
- 10) 日本水産学会誌89巻における会員販売促進の継続の承認
- 11) International Fisheries Science Prize の受賞候補者推薦の取扱の承認
- 12) 後援依頼の承認
- 13) 入会者の承認
- 14) 各担当理事からの報告

令和4年度第7回（令和5年2月4日）、於日本水産学会事務局

- 1) 会費免除の承認
- 2) 増員による令和5年度役員（理事）候補者の決定
- 3) 令和5年度定時社員総会の日時及び場所ならびに目的である事項の承認
- 4) 大会規程の一部改正の承認
- 5) 公益社団法人 日本水産学会ホームページ著作権ポリシーの承認
- 6) 令和5年度事業計画の承認
- 7) インターネットバンクの開設およびその利用に向けた会計処理規程の一部改正と内規の制定の承認
- 8) 国際交流委員会の会計取扱の承認
- 9) 著者負担金回収不能金の雑費処理の承認
- 10) 寄附金の使途の承認
- 11) 令和5年度資金調達及び設備投資の見込みの承認
- 12) 令和5年度予算の承認
- 13) 令和4年度日本水産学会論文賞の決定
- 14) 令和5年度各種委員会委員長の選出
- 15) 令和5年度各種委員会委員の選出
- 16) 名誉会員會田勝美氏の追悼文掲載の承認
- 17) 令和4年度資格喪失者の承認
- 18) 第20回日本学術振興会賞受賞候補者の推薦の承認
- 19) 協賛依頼の承認
- 20) 共催、協賛、後援の取り扱いの申し合わせの承認
- 21) 入会者の承認

22) 各担当理事からの報告

(3) 支部

- 1) 北海道支部 支部総会 1 回, 支部幹事会 1 回
- 2) 東北支部 支部総会 1 回, 支部幹事会 3 回 (メール会議)
- 3) 関東支部 支部幹事会 1 回 (メール会議)
- 4) 中部支部 支部総会 1 回 (メール会議), 支部幹事会 3 回 (メール会議)
- 5) 近畿支部 支部幹事会 2 回 (メール会議)
- 6) 中国・四国支部 支部総会 1 回 (メール会議), 支部幹事会 1 回 (メール会議)
- 7) 九州支部 支部総会 1 回, 支部幹事会 1 回

(4) 委員会

- 1) 編集委員会 4 回
- 2) 企画広報委員会 6 回
- 3) 学会賞選考委員会 2 回
- 4) シンポジウム企画委員会 4 回 (内 3 回はメール会議)
- 5) 出版委員会 2 回
- 6) 水産環境保全委員会 2 回
- 7) 漁業懇話会委員会 2 回 (内 1 回はメール会議)
- 8) 水産利用懇話会委員会 3 回
- 9) 水産増殖懇話会委員会 2 回 (内 1 回はメール会議)
- 10) 国際交流委員会 2 回
- 11) 選挙管理委員会 1 回
- 12) 水産教育推進委員会 5 回 (内 3 回はメール会議)
- 13) 水産技術誌監修委員会 2 回
- 14) 水産政策委員会 1 回
- 15) 男女共同参画推進委員会 1 回 (メール会議)
- 16) 水産学若手の会委員会 3 回
- 17) 財務検討委員会 (特別委員会) 1 回
- 18) 英文書籍監修委員会 (特別委員会) 1 回 (メール会議)

[公益目的事業 1]

研究発表会及び学術講演会・シンポジウムの開催ならびに研究業績の表彰による水産学の学術の発展と科学技術の振興を推進するため、以下の事業を行った。

2. 研究発表会及び学術講演会等の開催による水産学研究の推進事業 (定款第 4 条 1 項 1 号に定める事業)

(1) 研究発表会

- 1) 春季大会：令和 4 年 3 月 26 日～3 月 29 日、オンライン開催  
大会委員長 小島隆人 (日本大学)  
研究発表 口頭 298 題 (内 18 題は SDGs セッション), ポスター 71 題, 計 369 題  
高校生による研究発表 86 題  
令和 3 年度学会賞受賞者講演 11 題  
参加者数 名誉会員 4 名, 正会員 402 名, 学生会員 207 名, 賛助会員 57 名, 非会員 28 名, 計 698 名  
高校生 (含引率教員) 約 320 名
- 2) 秋季大会：令和 4 年 9 月 5 日～9 月 7 日, 於フェニックス・シーガイア・コンベンションセンター (宮崎県宮崎市)  
大会委員長 酒井正博 (宮崎大学)  
研究発表 口頭 187 題, ポスター 89 題, 計 276 題  
高校生による研究発表 12 題  
参加者数 正会員 237 名, 学生会員 129 名, 賛助会員 41 名, 非会員 21 名, 計 428 名  
高校生 (含引率教員) 約 50 名

(2) 各支部が行う研究発表会及び講演会

- 1) 北海道支部

- ①支部大会（令和4年11月26日），オンライン開催  
シンポジウム「水産増養殖へのスマート化技術導入の可能性」演題5題，参加者数 会員75名  
公開講演「北海道オホーツク海沿岸域の基礎生産と海洋環境」演題1題  
一般研究発表16題，参加者数 会員80名
  - 2) 東北支部
    - ①支部大会（令和4年10月15日），オンライン開催  
ミニシンポジウム「東北地方における磯根資源の変動と現状—近年の高水温傾向を中心として—」演題8題，  
特別企画「後藤友明さんの仕事を振り返る」演題3題，一般研究発表10題，参加者数71名
    - ②支部例会（令和5年2月17日），於東北大学農学部（宮城県仙台市）及びオンライン開催  
特別講演3題，参加者数45名
  - 3) 中部支部
    - ①支部大会（令和4年12月17日），オンライン開催  
一般研究発表 口頭7題，参加者数 会員25名，非会員7名，合計32名
  - 4) 近畿支部
    - ①第1回支部例会（令和4年9月24日），オンライン開催  
「支部コン」演題11題，参加者数44名（学生含む）
    - ②第2回支部例会（令和4年12月3日），オンライン開催  
特別講演1題，一般研究発表9題，参加者数33名
  - 5) 中国・四国支部
    - ①支部例会（令和4年11月26日・27日），オンデマンド方式及びWeb会議方式での開催  
ミニシンポジウム「瀬戸内海の寄生虫病撲滅に向けて」演題5題，参加者数59名  
一般研究発表 口頭22題，ポスター8題，高校生による研究発表2題，参加者数74名
  - 6) 九州支部
    - ①支部大会（令和5年1月7日），於ホテルマリックス会議場（宮崎県宮崎市）  
一般研究発表16題，参加者数 会員32名
- (3) 各委員会が行う研究発表会及び講演会
- 1) シンポジウム企画委員会
    - ①シンポジウム  
（令和4年3月26日），オンライン開催  
「水産物品質の非破壊計測技術」演題9題，  
企画責任者：岡崎恵美子，木宮 隆，鈴木敏之，今野久仁彦，参加者数142名  
（令和4年9月7日），於フェニックス・シーガイア・コンベンションセンター  
「船底や漁網に使用する防汚剤汚染は終わったのか？」（水産環境保全委員会と共催）演題9題，  
企画責任者：張野宏也，隠塚俊満，小島隆志，岡村秀雄，参加者数 会員20名，非会員15名，計35名
    - ②ミニシンポジウム  
（令和4年3月29日），オンライン開催  
「フグ毒と麻痺性貝毒の産生と動態に関する研究の現状と展望」演題5題，  
企画責任者：長島裕二，荒川 修，山下まり，参加者数90名  
（令和4年9月7日），於フェニックス・シーガイア・コンベンションセンター  
「地域共創による水産業の活性化」演題6題，  
企画責任者：都木靖彰，竹村明洋，征矢野清，参加者数55名  
「アオリイカ漁業の現状と将来—漁業者との協働研究—」演題6題，  
企画責任者：宮崎多恵子，江端恵吾，参加者数 会員20名，非会員10名，計30名
  - 2) 水産環境保全委員会
    - ①シンポジウム（令和4年5月21日），オンライン開催  
「相次ぐ海の異変，ベントス・付着生物から探る解明の糸口」演題6題，参加者数121名
    - ②シンポジウム（令和4年9月7日），於フェニックス・シーガイア・コンベンションセンター  
「船底や漁網に使用する防汚剤汚染は終わったのか？」（シンポジウム企画委員会と共催）演題9題，  
参加者数 会員20名，非会員15名，計35名
  - 3) 漁業懇話会委員会

①第73回講演会（令和4年3月26日）、オンライン開催

「空と海のドローンの現状と調査例から漁業研究への応用を考える」演題7題、参加者数86名

4) 水産利用懇話会委員会

①第1回講演会（令和4年9月30日）、於東京大学弥生講堂一条ホール（東京都文京区）及びオンライン開催

「東日本大震災からの水産加工業の復興—11年の時を経て—」演題2題、参加者数 会員24名、非会員28名、計52名

②第2回講演会（令和5年2月20日）、於東京大学弥生講堂一条ホール及びオンライン開催

「海洋生分解性プラスチックその活用による海プラゴミ問題の解決を目指して—」演題2題、  
参加者数 会員27名、非会員23名、計50名

5) 水産増殖懇話会委員会

①第1回講演会（令和4年3月26日）、オンライン開催

「国内の養殖業における魚病問題の現状と課題」演題4題、参加者数114名

②第2回講演会（令和4年9月7日）、於フェニックス・シーガイア・コンベンションセンター

「九州発：大学の増養殖研究とアウトリーチ活動」演題6題、参加者数40名

6) 水産政策委員会

①シンポジウム（令和4年9月17日）、オンライン開催

「新水産基本計画と水産科学：現状と政策の乖離を埋めるために必要な研究とは」演題16題、参加者数130名

7) 水産学若手の会委員会

①シンポジウム（令和4年3月26日）、オンライン開催

「次世代へつなぐ水産研究の道程～企業・公設研究所・大学の最先端研究～」演題8題、参加者数156名

②ナイトポスターセッション（令和4年3月26日）、オンライン開催

ポスター13件、参加者数32名

③シンポジウム（令和4年9月7日）、於フェニックス・シーガイア・コンベンションセンター

「水産学ってどんな分野があるの？～水産学若手の会を舞台に～」演題6題、参加者数40名

### 3. 関連学会等との連携及び協力ならびに社会連携の推進事業（定款第4条1項3号に定める事業）

#### (1) 関連学会等との連携及び協力

共催

1) 国際ワークショップ「Plastic pollution in Asian waters – From land to ocean」

主催 日本水環境学会マイクロプラスチック研究委員会、共催 日本環境化学会、日本環境毒性学会  
令和4年3月4日・5日、オンライン開催

2) 日本学術会議公開シンポジウム「水産からカーボンニュートラルの未来を展望する」

主催 日本学術会議食料科学委員会水産学学科会、共催 水産・海洋科学研究連絡協議会、日本農学アカデミー  
令和4年11月25日、オンライン開催

協賛

1) 第29回海洋工学シンポジウム

主催 日本船舶海洋工学会、日本海洋工学会、協賛 海洋音響学会 他30団体  
令和4年3月7日・8日、オンライン開催

2) 生産工学会オンラインシンポジウム「食の最新技術、ゲノム編集食品は未来の食卓を変える。」

主催 生態工学会、協賛 照明学会 他12団体  
令和4年3月18日、オンライン開催

3) 第7回海中海底工学フォーラム・ZERO Online

主催 海中海底工学フォーラム・ZERO運営委員会、協賛 日本船舶海洋工学会 他7団体  
令和4年4月22日、オンライン開催

4) 第22回マリンバイオテクノロジー学会大会

主催 マリンバイオテクノロジー学会、協賛 化学工学会 他25団体  
令和4年5月28日・29日、オンライン開催

5) 2022生態工学会年次大会

主催 生態工学会、協賛 照明学会 他14団体  
令和4年6月24日・25日、於東京農工大学府中キャンパス（東京都府中市）

6) 2022年度日本冷凍空調学会年次大会

主催 日本冷凍空調学会, 協賛 エネルギー・資源学会 他 34 団体  
令和 4 年 9 月 7 日～9 日, 岡山大学 (岡山県岡山市)

7) 第 19 回高付加価値食品開発のためのフォーラム

主催 日本食品・機械研究会, 協賛 日本栄養・食糧学会 他 15 団体  
令和 4 年 9 月 27 日・28 日, 於同志社大学今出川キャンパス良心館 (京都府京都市)

8) 食品ハイドロコロイドセミナー2022

主催 食品ハイドロコロイド研究会, 協賛 化学工学会 他 20 学協会  
令和 4 年 9 月 29 日, 於京都大学農学部総合館 (京都府京都市)

9) 第 33 回食品ハイドロコロイドシンポジウム

主催 食品ハイドロコロイド研究会, 協賛 化学工学会 他 20 学協会  
令和 4 年 9 月 30 日, 於京都大学農学部総合館 (京都府京都市)

10) 第 8 回海中海底工学フォーラム・ZERO Online

主催 海中海底工学フォーラム・ZERO 運営委員会, 協賛 日本船舶海洋工学会 他 7 団体  
令和 4 年 10 月 14 日, 於東京大学大気海洋研究所講堂 (千葉県柏市) 及びオンライン開催

11) 海洋調査技術学会第 34 回研究成果発表会

主催 海洋調査技術学会, 協賛 海中海底工学フォーラム・ZERO 他 20 学協会  
令和 4 年 11 月 8 日・9 日, 於東京海洋大学品川キャンパス楽水会館 (東京都港区)

12) 日本学術会議公開シンポジウム「東日本大震災に係る食料問題フォーラム 2022—原子力災害 11 年の総括と福島県農林水産業の復興—」

主催 日本学術会議農学委員会・食料科学委員会合同東日本大震災に係る食料問題分科会,  
後援 日本農学アカデミー 他 10 団体  
令和 4 年 11 月 19 日, 於双葉町産業交流センター (福島県双葉郡)

13) 第 16 回日本電磁波エネルギー応用学会研究会

主催 日本電磁波エネルギー応用学会, 協賛 触媒学会 他 9 団体  
令和 5 年 1 月 27 日, オンライン開催

後援

1) 第 59 回アイソトープ・放射線研究発表会

主催 日本アイソトープ協会, 協賛 石油技術協会 他 28 学協会, 後援 応用物理学会 他 35 学協会  
令和 4 年 7 月 6 日～8 日, オンライン開催

2) 日本学術会議公開シンポジウム「沿岸環境の変化と人間活動—10 年後を見据えた課題とその対応—」

主催 日本学術会議地球惑星科学委員会地球・人間圏分科会, 地球惑星科学委員会 SCOR 分科会,  
後援 日本地球惑星科学連合 他 6 団体  
令和 4 年 9 月 23 日, オンライン開催

3) 市民公開シンポジウム「有明海の生物とそれをとりまく環境の現況」

主催 木下 泉, 川村嘉応, 田原大輔, 後援 沿岸海洋研究会 他 10 団体  
令和 4 年 11 月 20 日, 於米原市コンベンションホール (滋賀県米原市)

4) 第 38 回国際生物学賞記念シンポジウム「魚の生物学: その生態, 進化と発生」

主催 日本学術振興会, 自然科学研究機構基礎生物学研究所, 後援 日本動物学会 他 2 団体  
令和 4 年 12 月 17 日・18 日, 於自然科学研究機構岡崎コンファレンスセンター (愛知県岡崎市)

5) 第 41 回「海とさかな」自由研究・作品コンクール

主催 朝日新聞社, 朝日学生新聞社, 後援 文部科学省 他 4 団体, 協力 日本動物園水族館協会, 協賛 (株)ニッスイ

6) 令和 4 年度岩手県三陸海域研究論文知事表彰事業

主催 岩手県, 協賛 東京大学大気海洋研究所国際沿岸海洋研究センター 他 3 団体, 後援 宮古市 他 38 団体

(2) 日本学術会議が行う事業への協力

(3) (一社) 日本農学会が行う事業への協力

(4) (公財) 農学会が行う事業への協力

1) (公財) 農学会技術者教育推進委員会委員の派遣

(5) (公社) 日本技術士会 CPD (継続研鑽) 行事参加票の配布

(6) 水産・海洋科学研究連絡協議会参加及び委員の派遣

(7) 海外との学術交流等

- 1) イギリス諸島水産学会大会（2022年7月）へ会長の挨拶レターを送付
- 2) アメリカ水産学会大会（2022年8月）への委員の派遣
- 3) 韓国水産科学会大会（2022年11月）へ会長のビデオ挨拶を送付
- 4) 中国水産学会との学術交流協定の更新について検討
- 5) アジア水産学会大会への委員の派遣
- 6) 世界水産学協議会との連携
- 7) 令和4年度日本水産学会春季大会のSDGsセッションの外国学会との連携
- (8) 水産技術誌の監修
  - 1) 第15巻第1号 令和4年8月31日刊行
  - 2) 第15巻第2号 令和5年1月31日刊行
- (9) 第41回「海とさかな」自由研究・作品コンクールへの協力
  - 1) 募集ポスターやガイドブックの配付及び審査員の派遣
- (10) 男女共同参画活動
  - 1) 男女共同参画学協会連絡会運営委員会への出席
  - 2) 男女共同参画学協会連絡会主催シンポジウムへの出席
  - 3) 第5回科学技術系専門職の男女共同参画実態調査の解析結果報告
- (11) 水産と水産学に係わる若手研究者や学生の研究・交流の促進
  - 1) SNS等による情報交換
  - 2) 発表のない学部学生の大会招待（春季大会及び秋季大会）
- (12) 全国水産試験場長会との連携
  - 1) 令和4年度全国水産試験場長会全国大会への出席

#### 4. 研究業績の表彰による学術の発展と科学技術の振興事業（定款第4条1項4号に定める事業）

- (1) 日本水産学会における賞の授与
  - 1) 日本水産学会賞 松山倫也 「有用魚類の飼育実験系構築による生殖生理学的研究と水産増養殖・資源生態学への応用」
  - 2) 日本水産学会功績賞 落合芳博 「魚介類タンパク質の性状に関する一連の研究」
  - 3) 水産学進歩賞 木谷洋一郎 「魚類抗菌タンパク質と自然免疫に関する研究」  
西堀尚良 「有害毒微細藻類の増殖および沿岸生態系の動態に対するポリアミンの役割に関する研究」  
渡邊龍一 「麻痺性貝毒を中心とした海洋生物毒の機器分析法導入のための基礎研究」
  - 4) 水産学奨励賞 谷村 文 「無脊椎動物が持つ難分解性有機物分解能からみた湿地帯の浄化機能」
  - 5) 水産学技術賞 伊丹利明 「LAMP法を用いたエビの感染症診断法の確立」  
内田圭一, 萩田隆一, 向井 徹, 今井圭理, 清水健一, 八木光晴, 山中有一, 三橋延央, 磯辺篤彦, 黒田真央  
「我が国沖合海域における海洋プラスチックごみ調査の規準化およびデータベース整備」  
安元 剛, 廣瀬美奈  
「海洋生物のバイオミネラリゼーションを模した新規CO<sub>2</sub>鉱物化技術の開発」  
山本義久 「現場適用可能な海産魚介類の閉鎖循環飼育技術の開発と社会実装」
- (2) 日本水産学会論文賞の授与
  - 1) Fisheries Science 88巻1号：1-13 ページ  
Use of GIS and machine learning to predict disease in shrimp farmed on the east coast of the Mekong Delta, Vietnam  
Nguyen Minh Khiem, 高橋勇樹, 安間洋樹, Dang Thi Hoang Oanh, Tran Ngoc Hai, Vu Ngoc Ut, 木村暢夫
  - 2) Fisheries Science 88巻1号：191-202 ページ  
Evaluating the impact of COVID-19 on ex-vessel prices using time-series analysis  
阿部景太, 石村学志, 馬場真哉, 安井翔太, 中村洸介
  - 3) Fisheries Science 88巻2号：285-298 ページ  
Shelters for aquaculture of *Octopus sinensis*: preferences for gap width and horizontal versus vertical plates  
鈴木優太, 松原圭史, 森井俊三, 阿部正美, グレドル・イアン, 西川正純, 片山亜優, 西谷 豪, 大河原遊, 木村理久, 秋山信彦
  - 4) Fisheries Science 88巻2号：337-344 ページ  
Inactivation of anisakis larva using pulsed power technology and quality evaluation of horse mackerel meat treated with pulsed power  
鬼塚千波里, 中村謙吾, 王 斗艶, 松田樹也, 田中律夫, 井上陽一, 黒田理恵子, 野田孝幸, 根来健爾, 根来尚康, 浪平隆男

- 5) Fisheries Science 88 卷 3 号 : 397-409 ページ  
Effect of food amount and temperature on growth rate and aerobic scope of juvenile chum salmon  
飯野佑樹, 北川貴士, 阿部貴晃, 長坂剛志, 清水勇一, 太田克彦, 川島拓也, 河村知彦
- 6) Fisheries Science 88 卷 5 号 : 635-643 ページ  
Red-spotted grouper *Epinephelus akaara* blood L-amino acid oxidase utilizes the substrates in plasma  
木谷洋一郎
- 7) 日本水産学会誌 88 卷 4 号 : 256-263 ページ  
日本海沖合で漁獲されたスルメイカの体サイズの長期変化  
四方崇文
- (3) 各支部・委員会等における表彰
- 1) 北海道支部
    - ①最優秀学生講演賞 1 件
    - ②最優秀講演賞 1 件
  - 2) 東北支部
    - ①支部長賞 1 件
    - ②全国水産・海洋高等学校生徒研究発表東北地区大会における支部長奨励賞 1 件
  - 3) 関東支部
    - ①春季大会「高校生による研究発表」における表彰 最優秀賞 10 件, 優秀賞 10 件, 奨励賞 10 件
  - 4) 中部支部
    - ①支部長賞 1 件
    - ②優秀発表賞 1 件
  - 5) 近畿支部
    - ①優秀発表賞 3 件
  - 6) 中国・四国支部
    - ①一般口頭発表支部長賞 1 件
    - ②ポスター発表支部長賞 1 件
    - ③高校生ポスター発表最優秀賞 1 件
    - ④高校生ポスター発表優秀賞 1 件
  - 7) 九州支部
    - ①学生優秀発表賞 3 件
    - ②秋季大会「高校生による研究発表」における表彰 最優秀賞 1 件, 優秀賞 2 件, 奨励賞 9 件
  - 8) 漁業懇話会委員会
    - ①漁業懇話会奨励賞 1 件
- (4) 第 41 回「海とさかな」自由研究・作品コンクールにおける日本水産学会会長賞の授与
- 1) 研究部門 1 件
  - 2) 創作部門 1 件
- (5) 第 21 回日本農学進歩賞の推薦  
阪井裕太郎 「水産政策, 漁業管理及び水産物市場に関する経済学的研究」
- (6) 2023 年度日本農学賞の推薦  
Marcy Nicole Wilder 「エビ類の生理生化学的研究と新養殖技術開発への応用」

#### [公益目的事業 2]

水産学に関する学会誌及び学術図書の発行, 及びインターネットによる情報提供を通じて, 水産学研究の科学技術成果の普及を行うため, 以下の事業を行った。

5. 学会誌及び学術図書の刊行による水産学研究の普及事業 (定款第 4 条 1 項 2 号に定める事業)
- (1) 学会誌の発行
    - 1) 日本水産学会誌第 88 卷 2 号～第 89 卷 1 号まで計 6 冊 [報文 40 編, 企画記事等総ページ 391 ページ (各号 330 部発行)]
    - 2) Fisheries Science 第 88 卷 2 号～第 89 卷 1 号まで計 6 冊 [報文 63 編, 他 総ページ 754 ページ (各号 220 部発行)]
  - (2) 水産学シリーズの刊行

- 1) 既刊のオンデマンド印刷 148 部発行
- 2) 既刊の電子書籍出版 22 部発行
- (3) e-水産学シリーズの刊行
  - 1) 第3巻「光が彩るヒラメ・カレイ類養殖—生命科学から応用まで」水澤寛太, 中村 修編,  
印刷書籍 350 部発行, 電子書籍 7 部発行
  - 2) 第4巻「東日本大震災から10年 海洋生態系・漁業・漁村」片山知史, 和田敏裕, 河村知彦編,  
印刷書籍 350 部発行, 電子書籍 7 部発行
  - 3) 既刊の電子書籍出版 24 部発行
- (4) 日本水産学会誌のJ-STAGE上における公開

令和4年度事業報告には「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

### 会員数異動状況(種別会員数)

種別	令和3年度末 現在数	令和3年度異動							令和4年度末 現在数	令和5年3月1日現在			
		入会	種別変更		死亡	退会	会員資格喪失	除名		令和5年 度より入会	種別変更		現在数
			入	出							入	出	
正会員	名 2,516 (84)*	名 61	名 12 (9)*	名 0 (0)*	名 6 (2)*	名 127 (2)*	名 11 (0)*	名 0 (0)*	名 2,445 (89)*	名 43	名 15 (13)*	名 0	名 2,503 (102)*
団体会員	135	2	0	0	0	3	0	0	134	0	0	0	134
賛助会員	68	0	0	0	0	2	1	0	65	1	0	0	66
外国会員	44 (1)*	3	0	0	1	1	17	0	28 (1)*	2	0	0	30 (1)*
学生会員	121	225	0	12	0	209	0	0	125	156	0	15	266
名誉会員	19	0	0	0	1	0	0	0	18	0	0	0	18
合計	2,903	291	12	12	8	342	29	0	2,815	202	15	15	3,017

### 令和5年3月1日現在支部別会員数(正会員・学生会員)

種別	支部							
	北海道	東北	関東	中部	近畿	中国・四国	九州	合計
正会員	名 270 (9)*	名 191 (9)*	名 815 (41)*	名 340 (11)*	名 243 (15)*	名 308 (8)*	名 336 (9)*	名 2,503 (102)*
学生会員	41	12	100	30	31	12	40	266

\*: 正会員のうち会員に関する規則第5条が適用される会員を示す。